

★グリーン電力出資金出資者  
★グリーンコープでんき利用者 の皆様

# グリーンコープでんき通信 VOL.57

2023年2月27日発行  
一般社団法人グリーンコープでんき



2月5日

## グリーンコープ共同体理事長会合宿、遊学舎で開催！ ～市民発電所づくりの原点やこれまでの経過などについて共有しました～

2月5日(日)、雲一つない冬日和のもと、グリーンコープ共同体理事長会を構成する各単協の理事長・副理事長をはじめ組合員事務局など総勢24人のみなさんが、理事長会合宿として神在太陽光発電所に併設された「グリーンコープ市民発電所研修施設『遊学舎』」に参集しました。

この日の理事長会は、遊学舎の大研修室で朝9時から12時30分まで長時間、「日常の組合員活動をさらに元気に進めていくため」や「単協の理事長として理事会運営への臨み方」などについて、熱く活発な討議が行われました。糸島市神在という自然豊かな地域にある遊学舎と太陽の光が降り注ぐ太陽光パネルが並んでいる風景は、訪れる人をゆったりとした空間に誘います。そうした雰囲気の中で参加者一人ひとりが、それぞれがあるがままの自分と向き合いながら、日々組合員活動に頑張っている同じ立場の理事長同士、語り合い、活発に意見交換を積み上げていかれたようです。

昼食時には、遊学舎の事務局である小川さんからグリーンコープの設立に尽力された故兼重専務の話などを聞きました。その後、神在太陽光発電所を見学しながら、グリーンコープの市民発電所づくりの原点を知ることで脱原発への思いや兼重専務が希求したグリーンコープ運動に込められた思いに触れました。今回の合宿で学んだことや感覚したことがグリーンコープのこれからを創っていく皆さんの中で息づき醸成されていくことを願っています。

コロナのため、通常の理事長会は画面を通してのオンライン会議ですが、今回はリアルでの意見交換！とても新鮮でした。



神在太陽光発電所全景

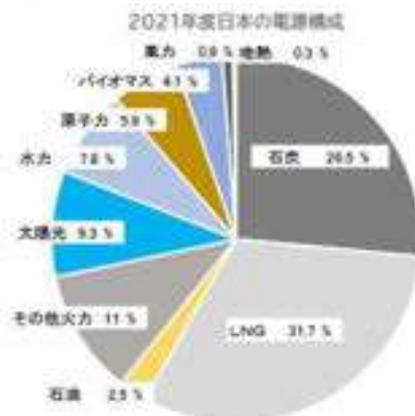
神在太陽光発電所は、組合員が丁寧に検討し、様々な困難を乗り越えて実現した市民発電所第1号。発電所づくりその原点となる「なぜ糸島から始まったのか」や地域との関係などについて、知る機会となりました。



自然エネルギーやグリーンコープの食べもの運動の発信基地である遊学舎の事務局小川さんから今日のランチのレシピの紹介や食材へのこだわりなどについて話を聞きました。

# 自然エネルギーを利用した発電所づくりと電気の自給自足で脱原発と脱炭素を目指します

私たちの生活になくてはならない電気、その電気はどのようにしてつくられているのでしょうか？資源エネルギー庁の21年度の総合エネルギー統計速報データによると、日本で使われる電気の約7割は化石燃料を燃焼してつくられています。そして、ほぼ全ての燃料を輸入に頼っています。しかし、化石燃料を燃やす火力発電は地球温暖化の原因となる二酸化炭素を排出し、また、世界情勢、為替レートの影響を受けるため経済面でのリスクも高いと言えます。昨年来の電気代の高騰は日本が火力発電に依存していることが原因で、国がエネルギー政策を怠ってきた結果です。それにも関わらず国はウクライナ情勢によるエネルギー危機対策、気候変動対策、エネルギー安定供給、電力料金上昇抑制などを理由として、原発回帰に向けた動きを加速させています。力を注ぐべきなのは再エネ拡大や蓄電池の次世代型開発とコストダウン、省エネ推進ですが、寧ろ、気候危機、エネルギー、原発に関わる問題を悪化させています。このような政策に異議を唱え声をあげていく一方で、私たちは自分たちでできることを実践していく必要があると思います。



出典：資源エネルギー庁『集計結果又は推計結果(総合エネルギー統計「時系列表」)よりグリーンコープでんきで作成

## 「グリーンコープでんき」はオンサイトPPAモデルによる太陽光発電設備をグリーンコープ関連施設に設置し、送配電網を通さずに発電した電気を消費する『電気の自給自足』を推進していきます



建設コストが下がり、着工から発電するまでのリードタイムが短い太陽光発電は2030年度末に104～118GWの導入が目標とされていますが、適地の減少や乱開発の規制、固定価格買取制度による買取単価の低減などもあって、認定設備容量は近年、縮小傾向です。また、太陽光発電に限らず、再エネ発電所をつくる上で系統接続の問題があります。送電線や変電設備の容量には限度があり、その容量は接続したい地域の送電線や変電所によって異なりますが、近年、この送電線に空きがなく系統に接続できない、また、系統制約がない場合でも、発電事業者が一般送配電事業者から再エネの接続の際に発電設備費等の事業費を超える高額な連系工事費負担金を請求される「工事費負担金問題」もあり、再生可能エネルギーの普及がなかなか進んでいません。そのような状況下で、系統を通さずに発電した電気を自家消費する動きが増えてきています。

### オンサイト PPA モデルとは？

発電事業者が、需要家が所有する建物の屋根などのスペースの提供を受け、電力を消費する施設と同一敷地内に発電設備を設置し、発電した電力を需要家に供給するとともに発電設備の運用・保守を行う仕組みをオンサイト PPA と言います。※PPA:Power Purchase Agreement(電力購入契約)の略。

#### 【需要家側のメリット】

- 初期費用 0 円で自家消費型太陽光発電を設置できる
- 二酸化炭素排出量の削減につながる
- 電気料金高騰の影響を受けない
- 停電などが起こった場合、非常電源となる
- パネルを屋根に置くことで建物の遮熱効果が高まる

#### 【発電事業者側のメリット】

- 土地などを取得することなく再エネ発電所を建設できる
- 系統接続を心配する必要がなくなる



# この春、5つのグリーンコープ関連施設の 屋根で発電が始まります！

## 社会福祉法人グリーンコープ みんなのキッチンふくつ

ストレージパリティの達成に向けた太陽光発電設備等の価格低減促進事業



定格出力：24.95kW  
年間発電量：38,267 kWh  
自家消費率：42.3%  
年間CO<sub>2</sub>削減量：17t-CO<sub>2</sub>  
※21年度の全国平均係数 0.000433t-CO<sub>2</sub>から算出  
※発電量・自家消費率・CO<sub>2</sub>削減量は見込です

## グリーンコープ生協ふくおか みずまき店



定格出力：40.0kW  
年間発電量：68,361 kWh  
自家消費率：18.6%  
年間CO<sub>2</sub>削減量：30t-CO<sub>2</sub>  
※21年度の全国平均係数 0.000433t-CO<sub>2</sub>から算出  
※発電量・自家消費率・CO<sub>2</sub>削減量は見込です

## グリーンコープ生協ふくおか 中遠支部

ストレージパリティの達成に向けた太陽光発電設備等の価格低減促進事業



定格出力：44.95kW  
年間発電量：67,045 kWh  
自家消費率：41.2%  
年間CO<sub>2</sub>削減量：29t-CO<sub>2</sub>  
※21年度の全国平均係数 0.000433t-CO<sub>2</sub>から算出  
※発電量・自家消費率・CO<sub>2</sub>削減量は見込です



これからもいっぱい  
創っていくよ！

## グリーンコープ生協ふくおか 久留米支部

ストレージパリティの達成に向けた太陽光発電設備等の価格低減促進事業



定格出力：44.95kW  
年間発電量：58,559 kWh  
自家消費率：29.6%  
年間CO<sub>2</sub>削減量：22t-CO<sub>2</sub>  
※21年度の全国平均係数 0.000433t-CO<sub>2</sub>から算出  
※発電量・自家消費率・CO<sub>2</sub>削減量は見込です



## グリーンコープ生協ふくおか 小倉北支部



定格出力：40.0kW  
年間発電量：64,709 kWh  
自家消費率：33.1%  
年間CO<sub>2</sub>削減量：28t-CO<sub>2</sub>  
※21年度の全国平均係数 0.000433t-CO<sub>2</sub>から算出  
※発電量・自家消費率・CO<sub>2</sub>削減量は見込です

## ■グリーンコープでんき

1月にグリーンコープでんきを供給した契約件数は、グリーンコープ事業所、組合員契約件数、グリーンコープ商品のお取引先も含め下表のとおりです。

生協名	GC事業所 契約件数	組合員 契約件数	契約容量 (kW)
しがまる生協	1	0	4
GC生協おおさか	8	61	286
GC生協ひょうご	8	38	189
GC生協とっとり	3	47	224
GC生協(島根)	1	103	445
GC生協おかやま	4	182	759
GC生協ひろしま	9	205	922
GCやまぐち生協	5	470	2,006
GC生協ふくおか	98	1,997	8,833
GC生協さが	17	125	727
GC生協(長崎)	11	228	1,153
GC生協くまもと	36	552	2,873
GC生協おおいた	15	308	1,345
GC生協みやざき	2	161	595
GCかごしま生協	11	212	955
単協計	228	4,689	21,312
(一社)グリーンコープでんき(低圧)	70		569
(一社)グリーンコープでんき(高圧)	67		4,876
総合計	365	4,689	26,757

## ■1月の電源構成

### 【関西電力エリア】

- ・ながわ小水力発電所……………69.7%
- ・三峰川第一・第二発電所……………27.8%
- ・家庭用太陽光発電……………2.5%

### 【中国電力エリア】

- ・敦賀グリーンパワー……………69.1%
- ・株式会社クリーンエネルギー五色(西島風力)  
……………28.6%
- ・家庭用太陽光発電……………2.3%

### 【九州電力エリア】

- ・敦賀グリーンパワー……………97.5%
- ・杖立温泉熱バイナリー……………1.1%
- ・家庭用太陽光発電……………1.1%
- ・馬洗瀬小水力発電所……………0.3%

※グリーンコープでんきは、電源となっている発電所をすべて特定しています。

※グリーンコープでんきの電源には、原発由来の電気は一切含まれていません。

## グリーンコープでんき託送料金訴訟

### 『判決期日』のご案内

2020年10月15日に提訴して以降、第1回期日(2021.1.13)から第9回期日(2022.11.14)まで審理を経て結審へとたどり着きました。

- 判決期日…2023年3月22日(水)午後2時
- 場所……………福岡地方裁判所 101法廷
- 判決の言い渡しは5分程度で、その後、弁護士会館(401会議室)で集会を開催します。  
※判決期日と集会については、グリーンコープホームページにて詳細をご案内します。

## ■市民発電所

(一社)グリーンコープでんき各発電所の2022年12月・2023年1月の実績です。

### 《発電・売電実績》

- ・発電量は前年実績比96.9%でした。
- ・売電額は前年実績比97.0%でした。

### 《出力制御について》

出力制御指示による売電損失額(PR値から想定)

- ・神在太陽光発電所… 171,336円
- ・深年太陽光発電所… 0円
- ・グリーン未来ソーラー… 158,237円
- ・若宮・広島・山口西部… 0円

### <2022年12月・2023年1月発電量実績>

発電所	出力(kW)	発電量(kWh)	売電額(円)	出力制御損失(円)
神在太陽光発電所	1,057	122,780	4,911,200	171,336
平池水上太陽光発電所	1,260	197,920	7,125,105	—
深年太陽光発電所	1,550	290,066	10,442,391	0
若宮物流センター	47	4,897	176,295	0
広島物流センター	47	6,053	217,923	0
やまぐち西部地域本部	54	5,767	184,538	0
グリーン未来ソーラ(10箇所)	244	48,240	1,013,030	158,237
合計	4,259	675,723	24,070,481	329,573

## ■グリーン電力出資金

- ・皆さんから出資いただいたグリーン電力出資金の総額(実際に振り込んでいただいた額)は、9億8,857万円になっています。
- ・出資目標額(積立目標額)は、2023年1月25日現在で10億8,408万円になっています。

生協名	申込人数	申込件数	出資目標額
しがまる生協			
GC生協おおさか	190	215	16,200,000
GC生協ひょうご	76	87	6,030,000
GC生協とっとり	123	134	10,290,000
GC生協(島根)	230	241	11,380,000
GC生協おかやま	134	149	12,590,000
GC生協ひろしま	652	798	84,317,000
GCやまぐち生協	527	610	39,790,000
GC生協ふくおか	5,071	5,916	507,630,000
GC生協さが	296	340	44,135,000
GC生協(長崎)	545	604	54,369,000
GC生協くまもと	1,416	1,633	125,492,000
GC生協おおいた	748	837	68,214,000
GC生協みやざき	267	304	25,595,000
GCかごしま生協	684	791	78,051,000
合計	10,959	12,659	1,084,083,000

- ・グリーン電力出資金は、市民発電所の建設費に充てられています。
- ・2023年1月次支出総額は7億6,781万円で、残高は2億2,076万円となっています。
- 市民発電所の建設は継続して調査や検討をすすめています。

これまで出資いただいた金額	988,578,500
これまで支出した事業と金額	767,810,221
神在太陽光発電所、平池水上太陽光発電所、深年太陽光発電所、若宮物流センター、広島物流センター、やまぐち西部地域本部、グリーン未来ソーラー発電所、豊浦太陽光発電所、馬洗瀬小水力発電所、杖立温泉熱バイナリー発電所、ながわ小水力発電所、霧島太陽光発電所、熊本菊池太陽光発電所	
グリーン電力出資金の残高	220,768,279